

第 77 回大阪回生病院治験審査委員会 議事概要

開催日時：平成 23 年 1 月 19 日（水） 16:15～17:00

開催場所：大阪回生病院 5 階小会議室

出席委員：大井元晴（委員長） 古川義夫（副委員長） 関谷正志、加藤敦子、大野郁子、金力賢治、
橋本光洋、梶茂夫、中西典彦（外部委員）

【審議事項】

大塚製薬株式会社の依頼によるレストレスレッグス症候群患者を対象とした SPM 962（ロチゴチン）の第 相試験

安全性情報：「重篤副作用等の症例一覧」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

継続審査：「治験実施状況報告書（写）（2011 年 1 月 11 日作成）」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

サノフィ・アベンティス株式会社の依頼による SR33589B の第 相試験

重篤な有害事象：「重篤な有害事象に関する報告書（第 3 報）」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

安全性情報：「個別報告共通ラインリスト（未知・重篤副作用等の症例一覧）」（2010 年 12 月 10 日作成分 DRNO16）（2010 年 12 月 20 日作成分 DRNO17）とそれぞれの「治験薬副作用症例報告書(外国)」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験に関する変更：「治験に参加していただくにあたっての説明文書及び同意文書」の第 3.0 版への変更について審議した。

審議結果：承認

大塚製薬株式会社の依頼による肝性浮腫に対する OPC-41061 7.5 mg の有効性を検証する多施設共同、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較試験（第 相試験）

治験の実施の適否：治験薬概要書、治験実施計画書、症例報告書用紙、同意文書及びその他の説明文書、責任医師の履歴書及び治験分担医師氏名リスト、被験者の健康被害の補償に関する資料、治験の費用に関する資料、被験者への支払いに関する資料、被験者の安全等に係る資料等に基づき、治験実施の妥当性について審議した。

なお、本審議においては、責任医師（谷村博久）により説明がなされた。

審議結果：承認。

【報告事項】

アステラス製薬株式会社の依頼による YM060 の第 相試験

アステラス製薬株式会社の依頼による下痢型過敏性腸症候群を対象とするラモセトロン塩酸塩の製造販売後臨床試験

「YM060 第 II 相試験およびラモセトロン塩酸塩（イリボー錠）製造販売後臨床試験 広告概要」についての報告がなされた。

以上